

第4章 計画の内容

1 ハッピー子育てプロジェクト

核家族化の進行や地域コミュニティ意識の希薄化などにより、子育てに対して不安感や負担感が増大するとともに、家庭や地域の教育力が低下しています。

しかし、本来、子育ては楽しいものであり、子育てを楽しむことが、親と子の幸せにつながるとの理念のもと、子どもの健やかな成長を支援するとともに、親と子が楽しめる場を増やすことや、家庭教育の充実などを図り、“ハッピー子育て”を推進します。

施策1 子育ての不安感・負担感の緩和

現在、子育て家庭の多くが子育てにおける不安感や負担感を抱えており、それを緩和することは、これからの子育て支援における喫緊の課題となっています。

子育てにおける不安感や負担感の緩和には、医療費助成や就学援助などの経済的な支援のほか、男女が協力して家庭を築き、子どもを生み育てるという意識の醸成が必要であることから、男女がともに子育てを担うことへの意識啓発や、父親の子育てについての理解を深めるための講座や教室を充実します。

また、子どもの育ちに応じたポイントやお役立ち情報を掲載した冊子の発行を通して、子育てにおける知識を充実させ、子育て家庭が抱える様々な不安感の緩和を図ります。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	プレパパ・プレママ教室の実施	子育て支援課
2	子育て出前講座の実施	子育て支援課
3	子育てアドバイスブックの配布	子育て支援課
4	父親の子育て応援事業の実施	市民窓口課 子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	子育て講演会	子育て支援課
2	子育て講座	各公民館
3	家庭教育講演会	子育て支援課
4	父親の家庭教育講座	子育て支援課
5	こども手当（児童手当）	子育て支援課
6	児童扶養手当	子育て支援課
7	出産育児一時金	健康づくり課

8	妊産婦医療費助成	子育て支援課
9	乳幼児等医療費助成	子育て支援課
10	ひとり親家庭等医療費助成	子育て支援課
11	サンキッズカード事業	子育て支援課
12	特別支援教育就学奨励費	学校教育課
13	特別支援学校就学費補助金	学校教育課
14	特別児童扶養手当	福祉課

施策2 親子が気軽に集える場づくり

子育て中の親子が気軽に集え、ふれ合える場をこれまでも整備してきましたが、アンケート調査等においても、依然として保護者のニーズが高く、親子が交流でき、かつ悩みや不安を緩和するための場は今後も必要です。

そのため、子育て支援センターの設置箇所を増やし、親同士の交流や相談事業を充実し、各地域における親子の居場所を創出するとともに、親子広場の実施やすまいるランドを運営することで、親子が気軽に集える場づくりに努めます。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	子育て支援センターの拡充	子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	親子広場	子育て支援課
2	すまいるランド	子育て支援課

施策3 子どもの健やかな成長への支援

子どもが健やかに成長していくためには、心身ともに健康であることが必要です。

そのため、従来から実施している妊婦、乳幼児健診、予防接種などの保健活動を継続するほか、3歳児健診での肥満指導の充実を図るため、健診終了後も、保健師等が継続的に訪問指導するなど、幼児期からの生活習慣病予防の啓発に努めます。

また、正しい生活習慣を身につけることは、子どもの健全育成の観点からも重要であることから、生活習慣定着についての周知活動を実施します。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	幼児期からの生活習慣病予防の啓発	健康づくり課 子育て支援課
2	生活習慣(早寝、早起き、朝ごはん)定着の啓発	健康づくり課 子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	妊婦健康診査	子育て支援課
2	乳幼児健康診査	子育て支援課
3	母子健康手帳	子育て支援課
4	こんにちは赤ちゃん訪問	子育て支援課
5	産婦・乳幼児等訪問	子育て支援課
6	予防接種事業	子育て支援課
7	スポーツ環境整備	健康づくり課
8	食育推進事業	健康づくり課
9	夜間・休日の応急診療	健康づくり課

施策4 子育て情報発信の充実

これまで、紙媒体で子育てに必要な情報を収めた子育てガイドブックや父親の育児参加を促進するパパ手帳の配布など、子育て情報の発信を行ってきました。しかし、現在の子育て家庭は、インターネットから子育て関連の情報を得る率が高いことから、紙媒体での情報発信に加え、子育てポータルサイトを活用し、子育て関連の情報発信を行うことで、親同士の情報交換の活性化や子育て関連の情報提供の充実を図ります。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	子育てポータルサイトの実施	子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	子育てガイドブック	子育て支援課
2	ENJOYパパ手帳	子育て支援課
3	子育て通信	健康づくり課 子育て支援課

2 未来を拓く学びプロジェクト

幼児期は、その時期にふさわしい生活や遊びを通して心情、意欲、態度、基本的な生活習慣、知的な発達、創造性や社会性など人間形成の基礎が培われる重要な時期であり、小学校教育への段差を乗り越える力を身につける必要があります。

そこで、幼児教育振興に関するプログラムを策定し、幼児教育の推進、とりわけ幼保小の連携を推進します。

また、近年、中一ギャップとよばれる現象や学習意欲の低下など、学校教育を取り巻く課題は、ますます多様化・複雑化しています。

そこで、それらの様々な課題を解決するために、保護者や地域住民と協力し、小中の教職員が連携しながら9年間かけて児童生徒を育て、次代を担う心豊かな子どもたちの育成を目指した「小中一貫教育」を推進し、特色ある学校教育を推進します。

施策5 幼児教育の推進

幼児期は、人間形成の基礎が培われる重要な時期であることから、幼児期における教育の重要性は高く、この時期に学ぶ力の基礎づくりに重点的に取り組むことが求められています。

そのため、幼稚園、保育所、公私立を問わず、市内の全幼児（3歳から5歳）を対象としたプログラムを策定し、幼児教育の推進を図るとともに、同プログラムの実施を見据えた中で、幼保小連携カリキュラムを策定し、幼児期から小学校への滑らかな接続を図ります。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	幼児教育振興に関するプログラムの策定	子育て支援課
2	幼保小連携の推進	子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	ブックスタート	図書館
2	絵本の読み聞かせ	図書館
3	幼児教育	子育て支援課
4	私立幼稚園就園奨励費	子育て支援課

施策6 特色ある学校教育の推進

今後の学校教育については、学力の向上はもとより、子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばし、社会で力を発揮できるよう質の高い、魅力にあふれた特色ある教育の推進が必要です。

そこで、小中の教職員が連携して9年間を見通した教育を実施することにより、子どもたちがより豊かな人間性を身に付けるとともに、学力の向上が期待できる小中一貫教育を推進します。

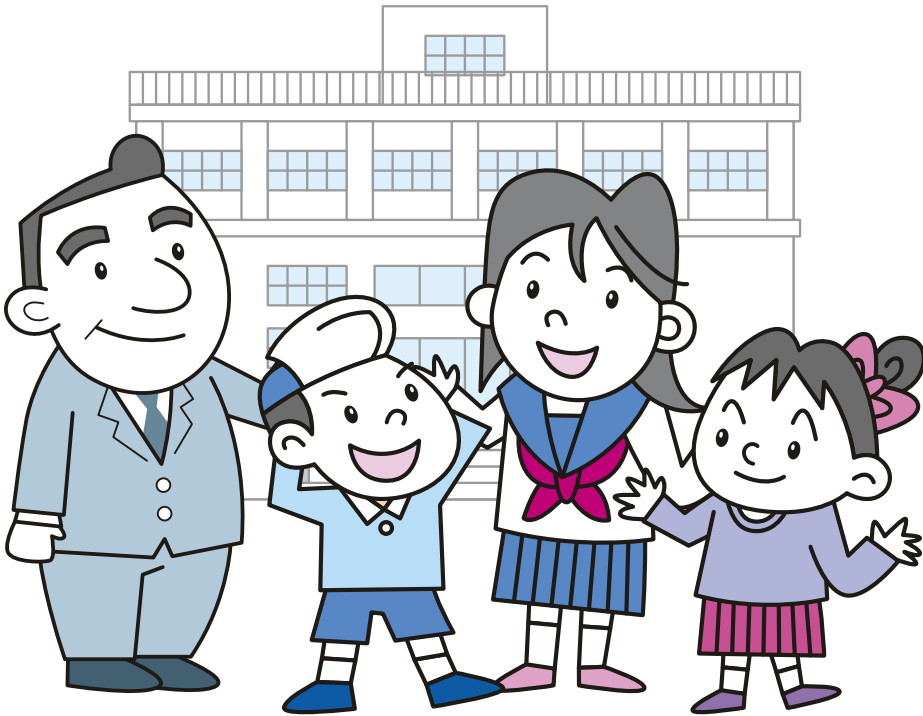
また、子どもが親となり、いずれ家庭を持つにあたって、家庭形成のノウハウを学ぶことは、「楽しい家庭」を築く第一歩となることから、様々な体験を通した家庭形成学習を推進します。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	小中一貫教育の推進	小中一貫教育推進室
2	家庭形成学習の推進	子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	スクールアシスタント	学校教育課
2	新大生学習支援ボランティア	学校教育課
3	刃物づくり教育	学校教育課
4	特別支援教育指導員	学校教育課



3 子どもの交流活動プロジェクト

近年、子どもが屋外で安心して自由に遊べる居場所が減っています。

また、家でゲームなどをして過ごす時間が多く、青少年期に友だちとふれ合う機会が少なくなっています。

そこで、子どもが健全で豊かな人間性を育めるよう、自由に遊べ、ふれ合える子どもの居場所づくりを充実させ、交流活動を促進します。

施策7 放課後活動の促進

子どもが健全で豊かな人間性を育んでいくためには、学校以外で自由に参加でき、遊び、ふれ合える場所が必要です。

そこで、地域の中で子どもが生き生きと過ごし、異年齢の子どもと交流を深める場としての放課後子ども教室や、低学年児童を対象とした児童クラブを充実するとともに、中高生が放課後、友だちとふれ合える居場所づくりの検討を進めます。

また、様々な遊びや体験を通して子ども同士の交流を促進する子ども体験交流活動なども引き続き実施していきます。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	放課後子どもプランの推進	子育て支援課
2	児童・青少年の居場所づくりの検討	子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	子どもの体験交流活動	公民館 青少年育成センター 子育て支援課
2	児童館	子育て支援課

施策8 遊び場の充実

子どもが屋外で遊べる場所が年々減っており、家でゲームなどをして過ごす時間が多くなっています。

そのような状況を解消すべく、市内の既存の公園・緑地を市民と協働で新しいコンセプトのもと、子どもたちの遊び場として再整備し、子どもがのびのびと外で遊べる環境の充実を図ります。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	公園・緑地・児童遊園整備の充実	都市計画課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	公園・児童遊園整備	都市計画課
2	子どもの遊び場（公共施設開放）	子育て支援課



4 ワークライフバランスプロジェクト

核家族化の進行や就労環境の多様化によって、少子化の時代にあっても保育需要は増加しています。

希望する全ての人が保育サービスを利用できるよう、多様なライフスタイルにも対応できる保育サービスを提供するとともに、子育て家庭にとって働きやすい職場環境の充実が図れるよう、事業所への啓発などを行い、ワークライフバランスの実現を推進します。

施策9 多様なニーズに応じた保育サービスの充実

近年は、女性の就労率の上昇や育児休業制度の充実などにより、出産後も保育所などを利用して就労を継続する傾向が強くなるなど、保育サービスの拡充は重要な課題となっています。

そのため、従来の通常・延長保育に加え、市内全保育所での乳児保育の実施、一時保育の拡充及び障がい児保育の充実を図るとともに、民営化・統合を推進することにより、増大する保育ニーズに柔軟に対応します。

また、現在は、就労形態も多様化しており、様々な保育ニーズがあることから、病児・病後児保育、休日保育の実施なども検討します。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	乳児保育の拡充	子育て支援課
2	一時保育の拡充	子育て支援課
3	発達支援保育（学童保育）の充実	子育て支援課
4	休日保育実施の検討	子育て支援課
5	病児・病後児保育実施の検討	子育て支援課
6	保育所の民営化・統合の推進	子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	未満児保育	子育て支援課
2	通常保育	子育て支援課
3	延長保育	子育て支援課
4	幼児施設環境整備	子育て支援課
5	放課後子どもプラン（児童クラブ）	子育て支援課

施策10 母子家庭の就労支援

最近の離婚率の増加などにより、ひとり親家庭の世帯が増えており、特に母子家庭の世帯が増えています。

母子家庭の母は就業的に不利な状況もあり、就業状態によっては、生活が厳しいものとなっています。

そこで、母子家庭の自立を促進するため、従来の自立支援訓練給付に加え、看護師や介護福祉士等の資格を取得するための助成制度を充実させ、母子家庭における就労を支援し、家庭生活の安定を図ります。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	高等技能訓練費助成制度の実施	子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	自立支援訓練費助成	子育て支援課

施策11 子育てしやすい職場環境の充実

子育てと仕事を両立し、バランスよく家庭生活を進めるためには、家庭の努力だけでなく、事業所の協力や地域社会の理解が不可欠です。

子育てと仕事のバランスがとれる多様な働き方が選択できるよう、労働者、事業者、地域住民等の社会全体の意識改革を推進するための啓発活動やワークライフバランスに関するフォーラムを開催するなど、関係機関と連携しながら、子育てしやすい職場環境の充実を図ります。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	ワークライフバランス啓発事業の実施	商工課 市民窓口課 子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	ファミリーサポート事業者周知、人材育成	子育て支援課
2	多様な働き方への意識改革のための啓発事業	商工課
3	仕事と子育ての両立支援のためのセミナー	商工課

5 子育て応援社会プロジェクト

地域の中で子どもや子育て家庭が安心して、生き生きと過ごせるためには、市民、事業所、各種団体などが、それぞれ「子育て支援のために何ができるか」を考え、行動し、社会全体で子どもや子育て家庭を支える子育て応援社会を築いていく必要があります。

そこで、市民一人ひとりや地域、団体、事業所などが子育てを主体的に応援できる仕組みづくりを行うとともに、子育て団体やサークルが活動しやすいような環境を整備します。

さらに、子どもの安全安心の確保、子どもの権利擁護についての啓発を図るなど、社会全体で子どもを見守る機運の醸成を図ります。

施策12 地域全体で子育てを支える仕組みづくり

安心して子どもを生み育てられるまちづくりのためには、市民一人ひとりが子育てについて考え、行動するための取組が必要です。

これから親になる方や子育て中の親子に対し、個人、団体、事業所など市民一人ひとりが自分でできるほんの少しの思いやりやお手伝いしたい気持ちを言葉と行動で表すことを宣言・実行する取組を実施し、社会全体で子育てを支える機運の醸成を図ります。

また、青少年に対する街頭指導などのほか、青少年健全育成事業の実施、環境浄化活動や高齢者等との地域・世代間交流も引き続き推進することで、地域全体で子育てを支える仕組みを構築します。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	子育て応援運動の実施	子育て支援課
2	子育て支援フォーラムの実施	子育て支援課
3	子どもの権利に関する啓発	子育て支援課
4	子育て団体やサークルへの支援	子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	高齢者等地域世代間交流	高齢介護課 子育て支援課
2	青少年健全育成事業	青少年育成センター
3	巡回指導	青少年育成センター
4	環境浄化活動	青少年育成センター
5	放課後子どもプラン（放課後子ども教室）	子育て支援課

施策13 地域における安全安心の確保

日常生活において、子どもが犯罪や事故に巻き込まれる事件が増加しており、社会問題となっています。

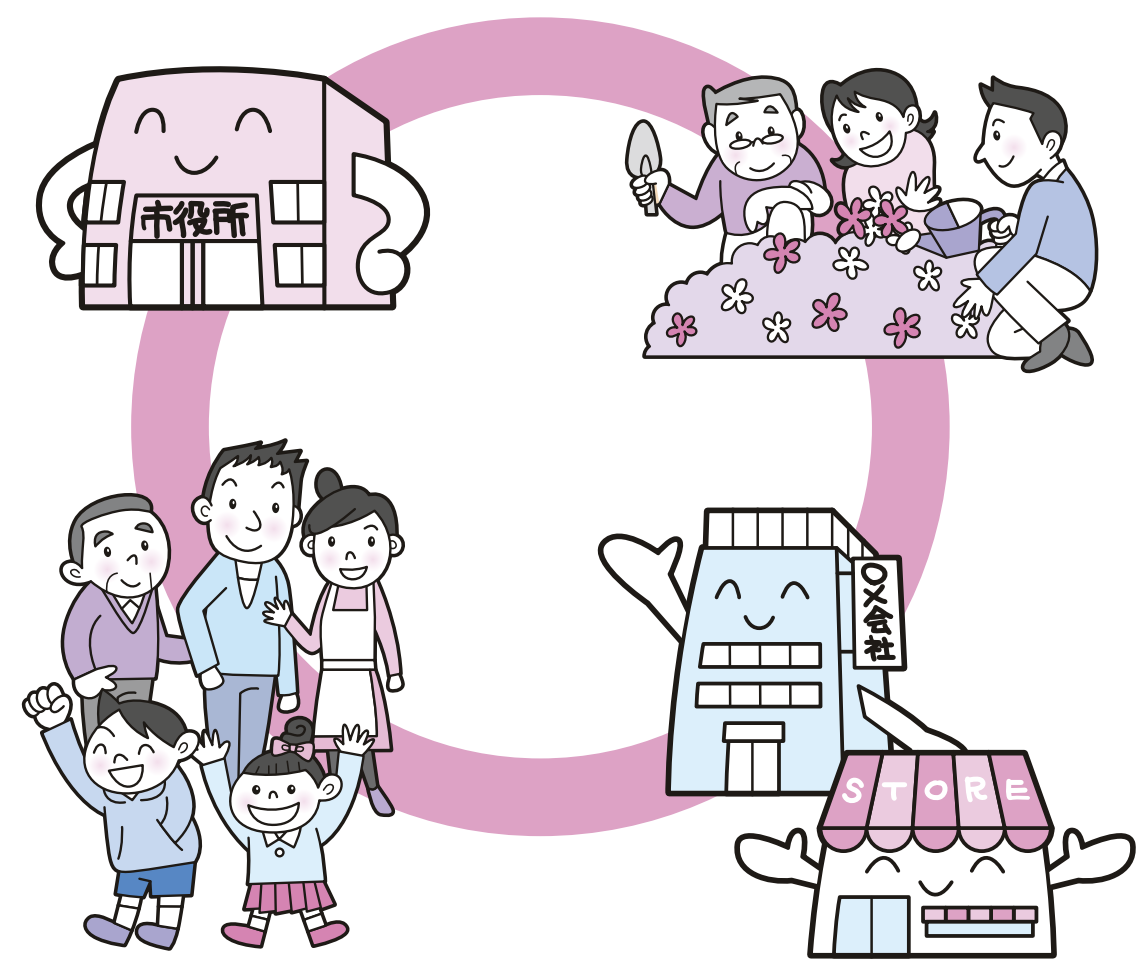
子どもが地域で安心して過ごせるよう、従来から実施している子どもの見守りに加え、子どもと地域の大人が地元を点検したうえで、地域安全マップを作成し、子ども自身の危険回避能力向上を図るとともに、地域ぐるみの防犯活動を推進することで、地域における安全安心を確保します。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	地域安全マップづくり	環境課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	子どもの見守り	環境課 学校教育課 青少年育成センター



6 子ども・若者支援プロジェクト

虐待、すべての障がい、不登校、非行、引きこもりなど様々な問題で支援を必要とする子ども・若者に対して、乳幼児から就労・自立に至るまで切れ目なく一貫して、個に応じた必要な支援を総合的に受けられるよう「三条市子ども・若者総合サポートシステム」を推進するとともに、子ども、若者、子育て家庭などが気軽に相談できるよう相談事業を充実します。

施策14 総合サポートシステムの充実

様々な問題で支援を必要としている子ども・若者という「三条市民」を乳幼児期から青年期に至るまで、切れ目なく一貫して、個に応じた必要な支援を総合的に行うため、市がその情報を一元化し、関係機関が連携して継続的に行う体制づくりを推進します。

そこで、自発的に専門機関に足を運ぶことができないなど社会的孤立状態にあり就労していない者への支援として、地域に根差した活動を行っている民生委員・児童委員、保護司、NPO等の協力を得て、専門相談員等が自宅に訪問支援するアウトリーチを行うなど、総合サポートシステムの充実を図ります。

さらに、保護者が継続的な子育ての記録を残し、子育て支援が必要になった際に活用できる「すまいるファイル」を、出産したすべての子どもに引き続き配布し、有効活用されるよう周知していきます。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	総合サポートシステムの充実	子育て支援課

【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	すまいるファイル	子育て支援課



施策15 相談事業の充実

現在、虐待や非行、不登校など様々な問題を抱えている子どもや家庭に対し、電話や面談などにより相談・支援を行っていますが、子どもや保護者の悩みを緩和するためには、問題行動の早期発見や適切な助言など、一層支援体制を充実することが必要となってきます。

そこで、引き続き、療育相談や家庭児童相談などの各種相談の連携を強化するほか、幼児期から中学生までの子どもとその保護者を対象とした臨床心理士による相談事業を行い、子どもが成長するにつれ出てくる心の悩みに対して、問題解決への支援を行います。

【新規・拡充として想定される事業】

NO	事業名	担当課
1	臨床心理士による「すまいる心の相談」の実施	子育て支援課

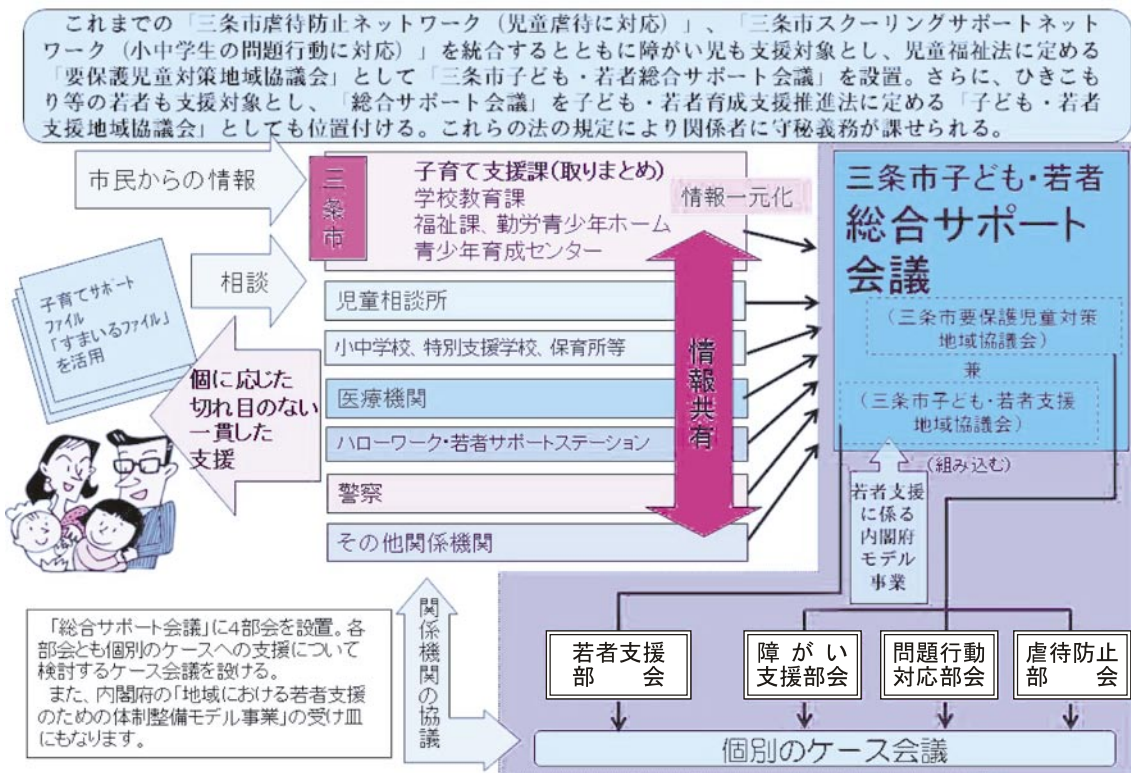
【継続事業】

NO	事業名	担当課
1	10 か月児相談会	子育て支援課
2	電話育児相談	子育て支援課
3	子どもの健康相談	子育て支援課
4	産婦健康相談	子育て支援課
5	助産師相談	子育て支援課
6	子どものびのび相談会	子育て支援課
7	子ども発達相談室	子育て支援課
8	家庭児童相談	子育て支援課
9	女性相談	子育て支援課
10	就学相談	学校教育課
11	教育相談	学校教育課
12	いじめ、不登校相談	学校教育課
13	青少年相談	青少年育成センター

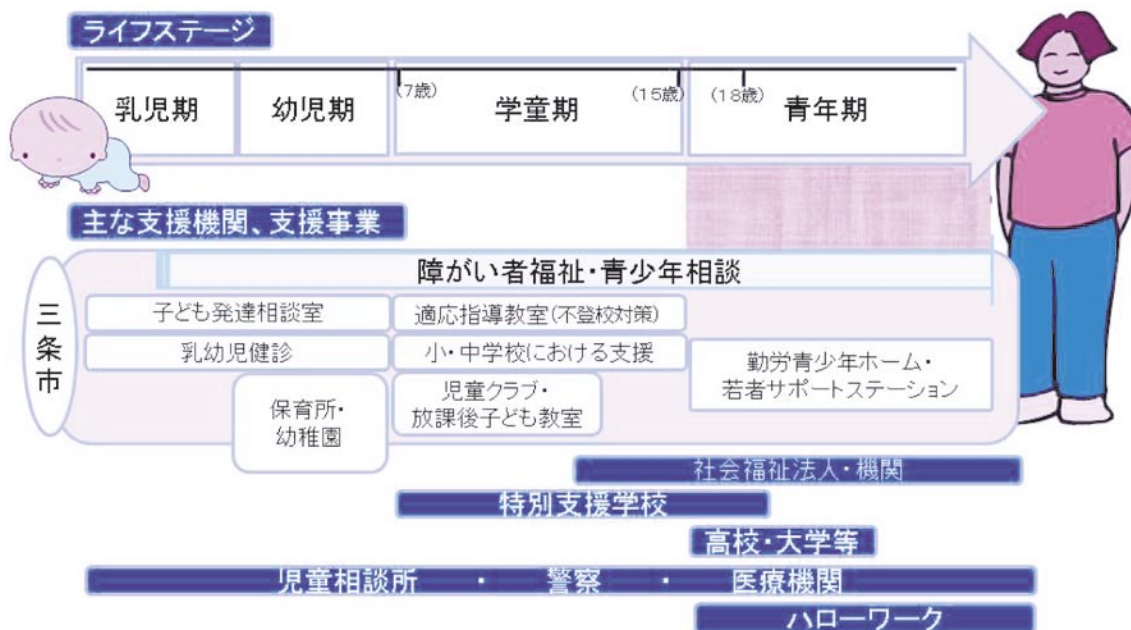


三条市総合サポートシステムとは

総合サポートシステムの体制



ライフステージに応じた切れ目のない一貫した支援



※ 子育て支援課が、その子が必要なサポートを受けられるよう可能な限り調整します。